

「小豆酢」開発の動機紹介  
地域バイ才育成推進講座



小豆酢の開発講演  
について  
小樽社長  
榎原氏

「2007年度地域バイ才育成推進講座in十勝（同実行委、帯広畜産大主催）が5日午後3時から、ホテル日航ノースランド帯広で開かれた。企業経営者や行政職員ら約50人が参加、農業を中核としたアグリバイ才産業について学んだ。

「十勝地域アグリバイ才産業振興に関する活動について」をテーマに、帯広畜産大帯広地域共同研究センターの関川三男センター長、十勝圏振興機構の佐山真司科学技術コーディネーター、コスモ食品（東京）の岡田博社長、丸勝（帯広）の榎原雅二社長の4氏が、それぞれ取り組む活動について講演した。

このうち、榎原氏は、同社が今年発売した「小豆酢」について、「小豆の消費量が年々減る中、付加価値を付けて小豆の新しい食べ方を提案したい

な商品を作りたい」と話した。（井上萌）

地元での事業量確保など求める

道森林管理局国有林野等所在市町村長有志連協

【札幌】道森林管理局国有林野等所在市町村長有志連絡協議会（代表世話人・金澤社一陸別町

長）が5日午後、札幌市中央区の道森林管理局で開かれ、各自治体の首長らが国有林事業について意見を交わした。

金澤代表が「国有林と地方自治体の関係はこれまで以上に重要な時期を迎える。国土保全の役割

を担い、新たな